



びえいフーズ農作物情報

2011年5月号

びえいフーズ株式会社
営業部

■天候概要

4月末～5月中旬、多雨と低温により農作業全般に遅れが出ています。特に美瑛町の隣の旭川市では、今年4月27日から5月16日までの累計降水量は、平年値よりも93%も多く、気温も平年より0.4～1.9℃低い状況です。このため圃場がぬかるみ、機械が入れないため、播種や定植作業が十数日程度遅れています。桜は5月中旬、ようやく満開となりました。

旭川地方気象台によると、この先1ヶ月間は平年並みに回復すると予測しています。過去2年天候不順に泣かされているだけに、今年こそは順調に生育することを期待しています。

グリーンアスパラ



ようやく顔を出し始めたグリーンアスパラ。低温が続いたため生育が遅く、露地ものはほとんどの生産者がまだ収穫作業を行っていないか、ようやく始まったといったところ。工場に原料が入荷するのは、予定よりも1週間程度遅れ、5月下旬になりそう。収穫が早く始まった年でも、霜による被害が出る事が多く、いずれにしろ6月に入ってからが最盛期となる。

(2011.5.20撮影)

馬鈴薯



(左)馬鈴薯の定植作業を終えたばかりの圃場。右に少し見えるのは、秋まき小麦。今年はまだ、ほとんどの圃場で作業が進んでいない。

(右)浴光催芽を行い、発芽した種芋。天候が回復し、畑が乾けば、定植を行うが、ビートの苗もまだ一部に残っている。馬鈴薯の作業が終わり次第、いんげんやコーンの播種を行っていく。

(2011.5.23撮影)